

石巻圏域における再造林促進に関する協定

- 石巻圏域（石巻市，東松島市，女川町）の森林面積は約3万9千ヘクタール，区域面積の54%を占め，県土の保全や水源のかん養，木材の生産など様々な働きを通じて県民の生活と経済の発展に大きく寄与
- 管内の民有林では，これまでに積極的に植林が進められた結果，人工林（人の手で植えられた林）の多くが収穫の目安となる41年生以上となり，本格的な利用が可能な段階
- これらの森林資源は，伐採して利用し，跡地には再び苗木を植え，育てるという循環利用のサイクルを構築することが重要な課題であるが，木材価格の低迷などから森林所有者の経営意欲が低下し，伐採後に植栽せず放置してしまう事例が増加
- 土砂流出防備などの公益的機能の低下が懸念されるとともに，将来的に活用できる森林資源が減少していくおそれがあり，森林所有者への支援強化などにより再造林を促進する取組が急務
- 課題解決に向けて行政だけで対応できる範囲は限られており，民間企業等との協働による取組が必要



- 県内最大の国産材製材工場として，スギを始めとする県産木材の利用拡大に積極的に取り組み，持続可能な開発目標（SDGs）の実現への貢献を目指す株式会社山大と，地域における森林整備の中核的な担い手である石巻地区森林組合と連携して取組を推進
- 課題解決に向けた連携協力体制を構築



株式会社山大，石巻地区森林組合，宮城県東部地方振興事務所との再造林促進協定を締結



[各者の役割]

- **株式会社山大**
⇒ 再造林に向けたスギ花粉症対策苗木の提供
- **石巻地区森林組合**
⇒ 再造林箇所の選定，提供された苗木の植栽（苗木相当分の金額は，森林所有者が負担する再造林経費から減額）
- **宮城県東部地方振興事務所**
⇒ 再造林の実施確認，取組のPR・広報による再造林奨励

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



株式会社山大，石巻地区森林組合，県で協力して再造林を奨励し，森林資源の維持増進を図ります！